

豊岡市（兵庫県） はどんなところ？

- 人口：89,208人
- 世帯数：29,617戸
- 面積：697.66平方キロメートル
- 参加歴：初参加
- 市の紹介

豊岡市は、平成17年4月1日、兵庫県の北東部に位置する1市5町（豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町）が合併してできたまちです。

北は日本海、東は京都府に接し、海岸部は山陰海岸国立公園、山岳部は氷ノ山後山那岐山国立公園に指定され、多彩な四季を織りなす自然環境に恵まれています。

17年9月に、国指定の特別天然記念物・コウノトリが自然放鳥され、人里で野生復帰を目指す世界的にも例がない壮大な取り組みが始まりました。

全国的に有名な城崎温泉をはじめ、西日本屈指の神鍋スキー場、但馬の小京都・出石城下町などを有し、年間の観光客は500万人以上。地場産業として、全国の4大産地の一つであるかばんや出石焼などの生産が行われています。



チャレンジデー 2008 結果

市名	人口	参加者数	参加率
奥州市	129,390人	54,601人	42.2%
出雲市	146,607人	75,015人	51.2%

チャレンジデー 2009 結果

市名	人口	参加者数	参加率
奥州市	128,511人	60,874人	47.4%
大牟田市	128,531人	77,705人	60.5%
中津市	86,383人	65,256人	75.5%



◆協賛スポーツ施設 プール無料開放（水沢スポーツクラブ、午前6時半～8時）、料金割引（水沢リバーサイドゴルフ場、ボウリングクオリア・終日）、パークゴルフ無料体験

（さくらの湯パークゴルフガーデン・午前10時半～11時半）
みんなで楽しく運動を
 チャレンジデーに特別な取り組みは必要ありません。参加する人は、当日15分以上続けて運動をしてください。そのことを集計センターに報告して初めて参加者として数えられます。忘れずに報告をお願いします。
 □開催期日 5月26日（困午前0時～午後9時）
 □場所 家庭や学校、職場など
 □対象 市民、市外からの通勤者や通学者など
 □参加目標 8万9300人
 □事前登録 参加する意思のある事業所や地域などの団体が事前に参加予定者数などを登録する制度。現在、登録を受け付け中
 □報告先 集計センター（☎0120-1199-947、FAX 0120-1199-967）



■問い合わせ 本庁スポーツ振興課生涯スポーツ係（江刺総合支所・内線454）

チャレンジデーとは？
 チャレンジデーとは、毎年5月の最終水曜日に世界中で行われている住民参加型のスポーツイベントです。人口規模がほぼ同じ自治体同士が、決められた時間内に15分以上続けて運動やスポーツをした人の参加率を競い合います。
 対戦に勝利すると、対戦自治体の庁舎メダルに、市旗を1週間掲げてもらうことができます。人口規模に応じた参加率によって、金・銀・銅メダル認定制度もあり、参加自治体では年齢や性別を問わず住民一丸となって取り組んでいます。昨年のチャレンジデーには、全国102地域、日本の人口の1%に当たる約125万人が参加。運動やスポーツに親しみ、健康づくりに取り組みました。

これまでの取り組み
 水沢区と前沢区では、合併前から取り組んできましたが、全市を挙げての参加は、こととして3回目となります。
 初参加の20年度は人口の42.2%、5万4601人が参加。2年度目の挑戦となった昨年度は47.4%、6万874人もの皆さんに参加をいただきました。残念ながら2年連続で、勝利を挙げることはできませんでしたが、学校や地域、企業で大勢の皆さんが運動に親しみました。「チャレンジデー」は、市民が一丸となって取り組むイベントとして、確実に定着してきています。



目指せ初勝利！

ことしの対戦相手は、兵庫県豊岡市に決定しました。豊岡市は、人口8万9549人で今回が初参加。参加率50%を目標に、初参加初勝利を目指しています。市は、「気軽に・明るく・楽しく・元気なまちづくり」をテーマに、参加率70%を設定。皆さんに楽しく参加してもらえるよう、いろいろなイベントを準備しています。みんなで体を動かし、初勝利を目指しましょう。

◆総合開始式 水沢公園陸上競技場・午前6時～※区ごとに開始式・統一イベントを実施
 ◆ふうせん送りでチャレンジ地区や事業所、学校の部で対抗戦を実施、上位を表彰
 ◆スポーツ施設無料開放 胆沢川桜つつみ広場、サンスポーツランド、江刺中央体育館トレーニングルーム、前沢グ

チャレンジデー VS 豊岡市

2010



挑戦